



Digital Send Web

新聞社自動受信機能

インストール/アップデートマニュアル

新聞社システム管理者向け



Digital Send

株式会社デジタルSEND

Ver.1.7

改版履歴

版数	改版日	内容
1.0版	2020/02/21	1.0版として作成
1.1版	2020/03/19	1.1版として更新
1.2版	2020/04/28	1.2版として更新
1.3版	2020/06/16	<ul style="list-style-type: none">■ 動作環境を追記■ 起動確認手順を追記■ ウイルス対策ソフトの検索除外設定を追記■ 画面ロック、スリープ機能の無効設定を追記
1.4版	2021/11/9	<ul style="list-style-type: none">■ 旧システムの記載を削除■ レイアウト設定の「サイズ印字」指定について追記
1.5版	2022/12/5	<ul style="list-style-type: none">■ 動作環境を更新
1.6版	2023/11/30	<ul style="list-style-type: none">■ 動作環境を更新■ 旧OSの記載を削除、追加OSの記載を一部追加
1.7版	2024/2/29	<ul style="list-style-type: none">■ 動作環境を更新

目次

1.	動作環境	1
2.	インストール／アップデート	2
3.	起動確認、使用方法	6
4.	ウイルス対策ソフトの検索除外設定	7
5.	電源とスリープ、画面ロック設定の変更(例:Windows10の場合)	7
5.1	電源とスリープ設定の変更	7
5.2	画面ロック設定の変更	8
6.	アプリケーション設定／変更	9
7.	アンインストール	11

1. 動作環境

・ PC、サーバー

- Windows 10(x64) 推奨
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2016
- Windows Server 2019

メモリ 8GByte以上ハードディスク空き容量 80GByte以上

C,D,Eドライブが存在する事

- Windows 11 推奨
- Windows Server 2022

メモリ 16GByte以上ハードディスク空き容量 160GByte以上

C,D,Eドライブが存在する事

・ プリンター

上記Windows対応GDI、レーザー/LEDプリンター

使用可能なプリンターは、A3、A4プリンターとなります。

プリンターは、OSで設定している通常使うプリンターに出力されます。

2. インストール／アップデート

重要

- このインストーラーは新聞社専用です。
- 新聞社自動受信機能がインストールされていない場合はインストーラーとして、インストールされている場合はアップデーターとして動作します。
- **新聞社自動受信機を動作させるOSユーザー（要管理者権限）**でログインし、インストーラーを実行してください。
- C/D/Eドライブが必要です。用意されていない場合にはインストールできません。ドライブをパーティション分割してDおよびEを割り当てるか、ハードディスクを増設してください。
- **新規インストールの場合**にはZIPを解凍し、メールで受信した設定ファイル（**【新聞社名】_DsAutoRecive.ini**）とともにデスクトップに配置してから実行してください。「新聞社自動受信機能」を既に使用されていて、**PCをリプレイスする場合**にはZIPを解凍し、旧環境から採取した設定ファイル「**DsAutoRecive.ini**」とともにデスクトップに配置してから実行してください。
- アップデートの場合、新聞社自動受信機能は自動的に終了します。業務の前後など、受信を行っていない時間帯にアップデートすることをお勧めします。
- 同一PC別ユーザーで自動受信機能が多重実行されると機能が正常動作しないためご注意ください。



【新聞社名】_DsAutoRecive.ini

ダウンロードしたZIPファイルを解凍し、「DsAutoRecive_Ver.X.X.msi」をデスクトップに配置します。

※ファイル名のVer.X.Xはバージョンを表します。

- **新規インストールの場合**には、ヘルプデスクよりメールにて送付された「**【新聞社名】_DsAutoRecive.ini**」を、デスクトップに配置します。
- **PCをリプレイスする場合**には、旧環境から採取した設定ファイル「**D:¥NewDS¥app¥DsAutoRecive.ini**」を、デスクトップに配置します。
- **アップデートの場合**には、配置は不要です。

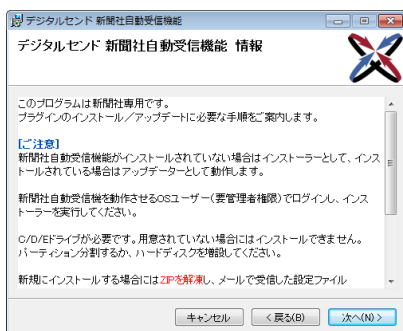
「DsAutoRecive_Ver.X.X.msi」ダブルクリックするとインストーラーが起動します。



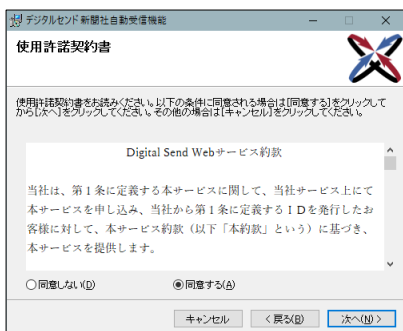
左図のようなウィンドウが表示された場合には、「実行」ボタンをクリックします。



「次へ」ボタンをクリックします。



「次へ」ボタンをクリックします。

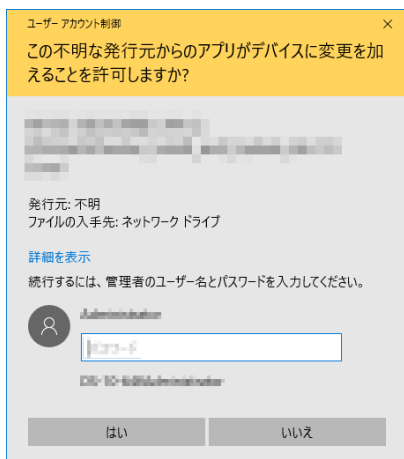


使用許諾契約を読んだのち、「同意する」をクリックします。

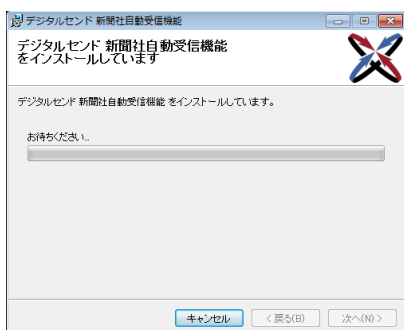
「次へ」ボタンをクリックします。



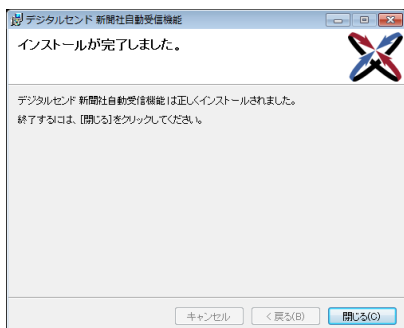
左図のような「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示された場合には、「はい」ボタンをクリックします。



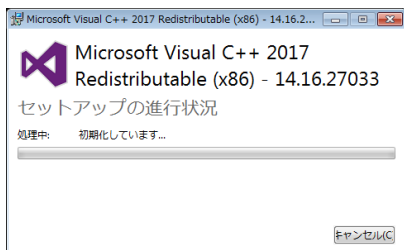
左図のような「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示された場合には、管理者のユーザー名／パスワードを入力し「はい」ボタンをクリックします。



インストールが始まります。

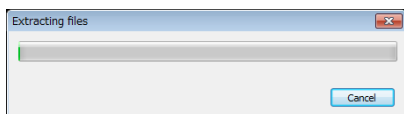


「閉じる」ボタンをクリックしてインストールを終了します。

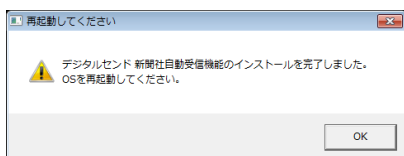
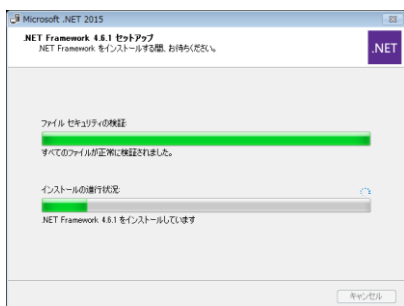


新規インストールの場合、新聞社自動受信機能の動作に必要なモジュール類がインストールされることがあります。（操作は必要ありません。）

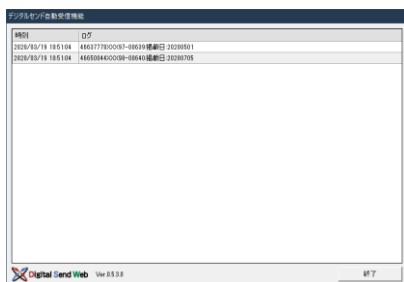
完了までには時間がかかります。



新規インストールの場合、以下の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



新規インストールの場合、インストールが完了したことをお知らせするダイアログが開くので、「OK」ボタンをクリックします。
OSを再起動してください。



OSを再起動後、新聞社自動受信機能が起動していることを確認します。(スタートアップに登録されます。)



DsAutoRecive.log

デスクトップに「DsAutoRecive.log」が作成されています。インストーラーの、動作の詳細が書かれたファイルですが、必要ないのでゴミ箱に入れて削除してください。



DS簡易ゲラ印刷を行う場合には、対象のプリンターを「通常使うプリンターに設定」します。Windows10では、Windowsの「コントロールパネル」⇒「デバイスとプリンター」より右クリックして選択します。

※DS簡易ゲラは、通常使うプリンターから印刷されます。

プリンターは、A3/A4サイズ対応が必要です。A4サイズ以下の画像はA4サイズ、A4サイズを超えた画像はA3サイズで印刷されます。A3サイズを超えた画像は縮小されて印刷されます。

以上で、新聞社自動受信機能のインストール／アップデートは完了です。

3. 起動確認、使用方法



自動受信機能のバージョン表示

OS再起動後に3分程度待ち、左図のウィンドウおよびウィンドウ内に下記ログが表示されていることを確認してください。

```

-----
YYYY/MM/DD HH:MM:SS 設定読み込み
YYYY/MM/DD HH:MM:SS 起動完了 Ver.x.x.x.x
YYYY/MM/DD HH:MM:SS 日替処理実行
YYYY/MM/DD HH:MM:SS 通信開始
YYYY/MM/DD HH:MM:SS 通信開始
-----
  
```

※ウィンドウ内に赤字のログが表示された場合には、表示されたエラー番号およびメッセージを控えてヘルプデスクまでご連絡ください。

左図のようなウィンドウが表示されていれば、広告会社から送稿指示があった原稿データを自動受信し、「E:¥DS¥RECV」フォルダー配下の指定されたフォルダーに出力します。

DS簡易ゲラ印刷が設定されている場合には、デフォルトプリンターから印刷されます。

「再受信」「DS簡易ゲラ出力」の指示は、Webブラウザから行うことができます。詳しくは、「Digital Send Web 新聞ユーザーマニュアル」を参照してください。

終了

右下の「終了」ボタンからアプリケーションを終了させることができますが、通常は使用しないでください。

※終了させると自動受信されません。

テストデータの受信を行いたい場合は、「新聞チュートリアル（新聞社編）」にしたがい実施してください。

4. ウイルス対策ソフトの検索除外設定

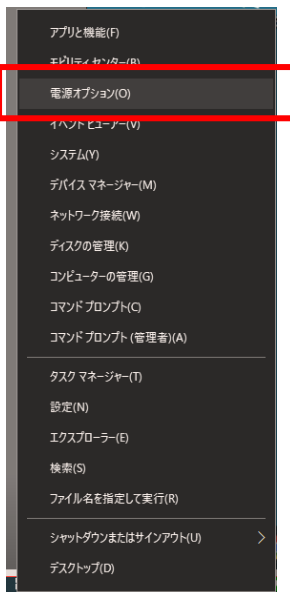
本機能（DsAutoRecive.exe）に関して、ウイルス対策ソフトによっては予測（ヒューリスティック）検索により、疑いありと検索結果が表示される場合があります。そのため、下記フォルダーを、ウイルス対策ソフトの検索除外に設定してください。

[D:¥NewDS]フォルダー（配下のフォルダーを含む）

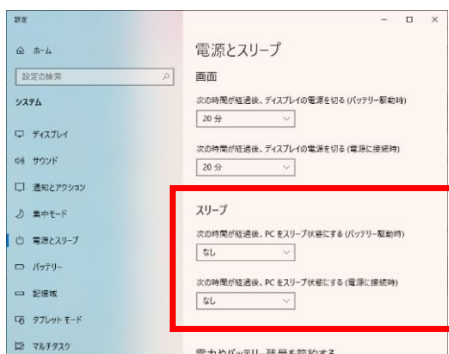
検索除外の設定手順については、使用中のウイルス対策ソフトのマニュアルをご参照ください。

5. 電源とスリープ、画面ロック設定の変更（例：Windows10の場合）

5.1 電源とスリープ設定の変更

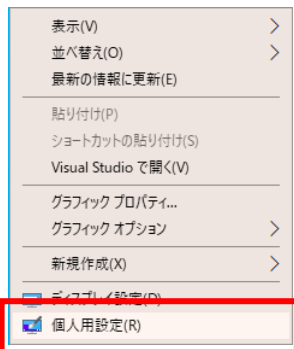


1. 画面左下のスタートボタンを右クリックします。
2. 「電源オプション」を選択します。



3. 左図のウィンドウ内赤枠の項目を「なし」に変更します。
4. 左図のウィンドウを終了します。

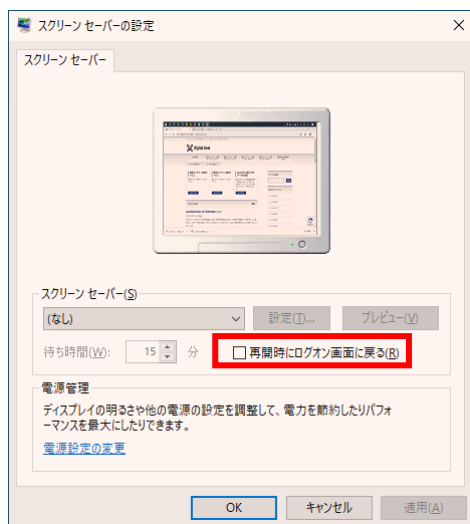
5.2 画面ロック設定の変更



1. デスクトップ上の何も無いところを右クリックし、表示されたメニューから「個人用設定」を選択します。



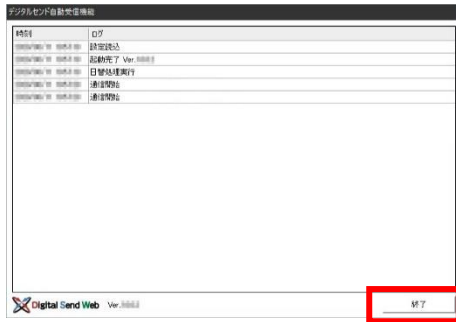
2. 左図のウィンドウ内左赤枠の「ロック画面」を選択します。
3. 左図のウィンドウ内右下赤枠の「スクリーンセーバー設定」を選択します。



4. 左図のウィンドウ内赤枠の項目「再開時にログイン画面に戻る」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックします。

6. アプリケーション設定／変更

- 各種ファイルの出力先、出力の有無、TIFFおよびDS簡易グラヘッダの内容などの設定を変更できます。
- **新規インストールの場合**や、**設定を変更する場合**は、以下の手順に従い設定を行ってください。
- 運用に応じて、「レイアウト設定」内の「簡易グラ印刷」「TIFF出力」「グラTIFF出力」が正しく設定されていることをご確認ください。



新聞社自動受信機能が起動している場合は、右下の「終了」ボタンからアプリケーションを終了してください。



DSARCFG.exe

「D:¥NewDS¥app」フォルダー内にある、「DSARCFG.exe」をダブルクリックして起動します。以下の設定画面が表示されます。

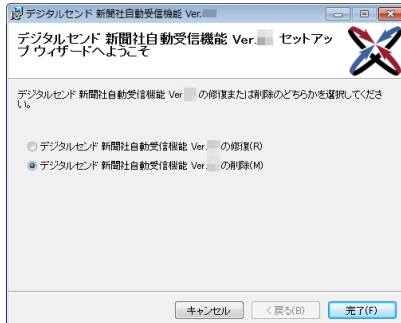


設定後、「OK」ボタンをクリックして保存します。

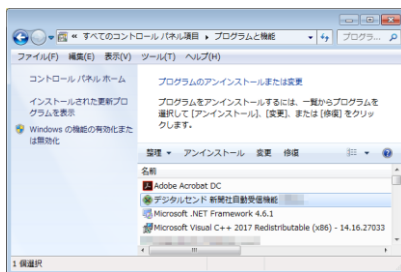
保存後、デスクトップのショートカットアイコンから「新聞社自動受信機能」を起動してください。

項目	設定可能値	備考
日替わり開始時間	0時～24時	掲載日を過ぎた受信データ（PDF/XML(EDI)／TIFF出力／ゲラTIFF出力）の自動削除開始時間
出力ファイル名形式	{JOBNO}-{DSID}/{DSID}-{JOBNO}	各出力ファイルの命名形式
出力	出力する／出力しない	簡易ゲラ印刷／TIFF出力／ゲラTIFF出力を出力するか？
バーコードヘッダ	出力する／出力しない	バーコードを出力するか？
バーコードタイプ	JOBNO／ファイル名／送稿情報NO／広告会社申込NO／新聞社申込NO	バーコードの内容
バーコード幅	22mm～110mm	バーコードの幅(mm)
バーコード高さ	5mm～20mm	バーコードの高さ(mm)
バーコード文字サイズ	6pt～20pt	バーコード右に表示される文字のサイズ(pt)
メタデータヘッダ	出力する／出力しない	メタデータを出力するか？
メタデータ文字サイズ	6pt～20pt	メタデータの文字のサイズ(pt)
周囲マージン	0 mm～20mm	周囲の余白（簡易ゲラを印刷した結果、周囲の情報が切れる場合は大きく設定してください）
トンボ	出力する／出力しない	絵柄の四隅にトンボを出力するか？
サイズ印字	申込サイズ／ 原稿実サイズ／ 申込サイズ/原稿実サイズ併記	申込サイズ：掲載サイズと単位 原稿実サイズ：PDF原稿の実体サイズ 申込サイズ/原稿実サイズ併記：上記2項目を併記
原稿データ出力先	E:¥DS¥RECV¥EPS/E:¥DS¥RECV¥PDF	原稿データの出力先
XML出力先	E:¥DS¥RECV¥EDI/E:¥DS¥RECV¥EDI_PDF	XMLの出力先
TIFF出力先	E:¥DS¥RECV¥TIFF/E:¥DS¥RECV¥TIFF_PDF	TIFFの出力先
ゲラTIFF出力先	E:¥DS¥RECV¥GALLEY/E:¥DS¥RECV¥GALLEY_PDF	ゲラTIFFの出力先
拡張子の小文字化	しない／する	各出力ファイルの拡張子を小文字にするか？

7. アンインストール



インストーラーを起動した場合



Windowsの「コントロールパネル」⇒
「プログラムと機能」から選択する場合

インストーラーを起動して、「削除」ラジオボタンを選択したのち「完了」ボタンをクリックします。

または

Windowsの「コントロールパネル」⇒「プログラムと機能」から「デジタルSEND 新聞社受信機能」を選択し、「アンインストール」をクリックします。

※「デジタルSEND 新聞社受信機能」が複数ある場合はすべてアンインストールしてください。